

電子証明書について

当行とお客さまそれぞれが電子証明書を持つことにより、当行はお客さまの電子証明書を、お客さまは当行の電子証明書（サーバー証明書）を確認することができます。

お客さまの電子証明書がインストールされたパソコンに限定してお取引を受け付けることにより、「第三者によるなりすまし」等の不正利用からお客さまを守ることができます。

電子証明書は偽造が難しく、電子証明書を利用することでインターネットバンキングをより安全にご利用いただけます。

【電子証明書とは】

- ・「ID・暗証番号方式によるログオン」は、香川銀行法人インターネットバンキングへの接続パソコンを限定できないため、万一、フィッシング詐欺等によりID・暗証番号等を不正取得された場合、第三者のパソコンから契約者本人になりすまして、香川銀行法人インターネットバンキングを不正利用される可能性があります。
 - ・電子証明書は電子的な身分証明書です。
電子証明書には本人を証明する情報が記録されており、インターネットバンキングでは銀行と利用者それぞれが電子証明書を持っています。
銀行は利用者の電子証明書を確認し、利用者は銀行の電子証明書（サーバー証明書）を確認するしくみです。
電子証明書は偽造が難しくセキュリティ面の強化が図れます。
- ※契約法人の管理者・利用者それぞれのパソコンに電子証明書をインストールしますので、利用できるパソコンは特定されます。
したがって、他のパソコンからは香川銀行法人インターネットバンキングにログオンできなくなります。

【ご注意事項】

- 電子証明書は、香川銀行法人インターネットバンキングにログオンできるパソコンを特定する方法です。
- 電子証明書ご利用開始後は、ID・暗証番号方式によるログオンはできなくなります。
- 電子証明書のご利用は、契約法人と利用者のそれぞれが任意に選択できますが、不正利用による被害防止のため、契約法人・利用者ともに「電子証明書」のご利用をおすすめします。
- 1台のパソコンを複数のユーザー名で利用できるようにしている場合、電子証明書を取得したユーザー名と香川銀行法人インターネットバンキングを利用するときのユーザー名が違っているとログオンできませんのでご注意ください。
また、1台のパソコンで複数の利用者が電子証明書を利用する場合、最初にログオンした利用者の電子証明書はインターネットを終了するまで記憶しているため、別の利用者がログオンする場合は一度インターネットを終了してから、次の利用者で再度インターネットに接続してご利用ください。
- 電子証明書には有効期間（1年）があり、有効期限の30日前以降、ログオンした時に「香川銀行からのご連絡（電子証明書の更新）」画面を表示します。
また、有効期限の30日前と10日前に「有効期限更新」のご案内をEメールでお知らせいたします。
Eメールアドレスは、正確に登録してください。
- 電子証明書の取得操作を誤った場合や有効期限までに更新操作をしなかった場合、電子証明書が利用できなくなり、香川銀行法人インターネットバンキングの利用もできなくなります。
この場合、再発行（初期化）の手続きが必要になりますので、操作手順を十分確認のうえご利用ください。
- 電子証明書についての手数料等は不要です。
電子証明書についての詳しいご説明は、ホームページ「香川銀行法人インターネットバンキング」掲載の『「電子証明書によるログオン」をご利用ください。』をご覧ください。